

●●クラブ訪問

バレーって楽しいよ 豊住中学校 女子バレーボール部

わたしたちは、豊住中学校女子バレーボール部です。3年生が抜けて現在は、2年生7人、1年生4人の合計11人で毎日練習しています。顧問の高柳文樹先生は、普段はとてもおもしろい先生ですが、練習のときはとても怖くて、「ちよつとがんばればできるのに、楽しんで捕ろうとするから落とすんだ!」といつも怒られます。

豊住中学校では、生徒全員が何かのクラブ活動をしなければなりません。だけど、生徒数が少ないので女子のクラブは、バレー部とテニス部の二つだけです。部員の中には、ほ



やる気はどこにも負けません



ボールに気持ちを入れて

かスポーツや文化系のクラブ活動をやりたいと思いつながら入部した人もいたかもしれませんが、バレーをやってみると練習は厳しいけれど、楽しいこともたくさんあって、今ではみんなバレーが大好きです。今までで一番つらかったのは、校庭や周りの田んぼを走り続ける「30分間走」でした。逆に一番楽しかったのは、午後7時までの延長練習のときに、先生が作ってくれるカレーやうどんを、みんなでワイワイ言いながら食べたことです。とてもおいしくて、練習の疲れなどどこかに吹き飛んでしまいます。

今わたしたちは、新人戦に向けて練習に励んでいます。人数は少ないけれど、やる気はほかの学校には負けません。みなさんも応援してくださいネ!



サーブカットを確実に

市長の

なかまと一緒に ●● 絵を描くことが大好きな仲間

ハンナクラブ成田(トール・ペインティング)

わたしたちハンナクラブは、4年前から毎月第1・3金曜日に中郷公民館で、篠崎美仙先生に指導を受けています。トール・ペインティングのトールとは、絵が描かれたフリキ製品の意味で、現在では、家具や木の小物、陶器、ガラス、布などあらゆる素材

描いたと思えない美しさ



自分だけのオリジナル作品を



とても楽しく明るい教室です

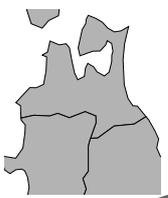
が使われ、できた作品は手土産品として親しまれています。

トール・ペインティングは、筆使いがパターン化されていて、絵の勉強をしたことのない人でも楽しく作品づくりができるのがとてもいいところです。

実用的な小物から作品づくりを始めましたが、家の中の様子がだんだんと変わっていく楽しみやうれしさを感じるようになりました。

みなさん、「こんな物があるとおもしろいな、こんな風に描いたらきれいだろうな」とアイデアを出し合っています。心も生活も豊かにするアートとして、一生懸命に取り組んでいます。

「きりたんぽ鍋」は 体が温まります



高石ゆり子さん（下方）

わたしのふるさととは秋田県の大館市です。実家のある十二所地区は、中央を米代川よなしろが流れる山間の地域で、子どもころは河原や近くの小川でメダカを獲ったりして遊びました。川の水がきれい、昔からアユ釣りが盛んでした。

小さいころは、稲刈りなど家の手伝いをよくしました。稲わらを積んだ中に入って遊んだのも楽しい思い出です。中は暖かく、わらのいい香りがするんですよ。秋が深まってくると、あちこちで田んぼのわらを燃やすのですが、この煙のにおいが何ともいえず好きでした。白く煙のたなびく光景を見ると、もうじき冬がやってくるという実感がわいてきます。



した。そのころになると遠くの山々は、雪で白くなりはじめます。

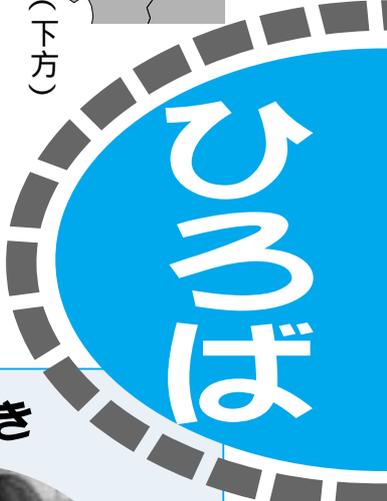
秋田の郷土料理といえば「きりたんぽ」が有名です。串につぶしたご飯を細長く巻き付けたもので、炭火でこんがり焼き、比内鳥、セリやゴボウ、キノコなどを入れて煮込んで食べる、体がとても温まります。これに日本酒があれば、厳しい冬でも元気に過ごすことができます。

成田に住んで8年になりました。家の前には水田が広がり、山（大館の山に比べれば低い）が見える風景は、ふるさととよく似ています。でもなせか、実家に帰ると落ち着くから不思議ですね。日本一の大きさの大文字焼きと花火が夜空をこがす「大文字まつり」を楽しみに、毎年お盆に帰ります。



花火が夜空を彩る大文字まつり

ふるさとトーク 秋田県大館市



ペット大好き



関 文子さん（三里塚）
ポロ（メス）

ポロはことして10歳になります。散歩は一日も休んだことがありません。なでられるのが大好きなので、番犬にはなりません、わたしにとっては大切な家族の一員です。

こんにちは 赤ちゃん



石原汐音ちゃん（美郷台）



志岐桃佳ちゃん（橋台）



根本香鈴ちゃん（幡谷）